

5 今後の展開－基本構想を具体化するには－

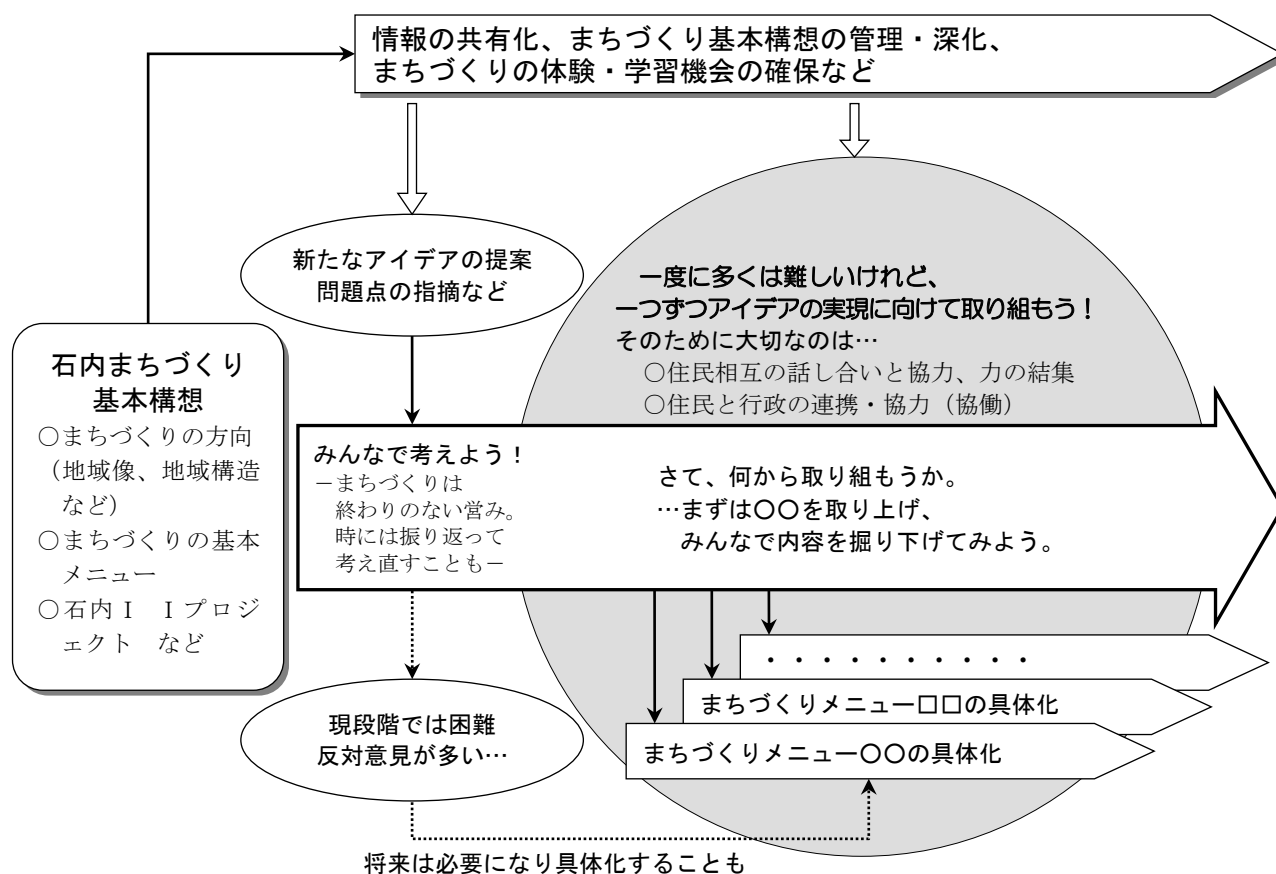
5-1 石内まちづくり基本構想の展開方向

石内まちづくり基本構想には、数多くの取組メニューがあり、具体化に向けては、優先順位を検討するとともに、内容を掘り下げていく必要があります。

また、住民参加と協働を基本に、目標を持って段階的・持続的の取り組む必要があります。

こうした点を踏まえ、今後の展開に向けた取組方向や留意点を整理します。

- 優先順位の検討と段階的・持続的な活動展開
- 情報提供(情報の共有化)と住民の意見の把握・反映
- 住民参加と協働(行政・住民・民間の連携)のまちづくりの推進：活動の輪を広げる
- 石内まちづくり基本構想の管理・深化（進行管理、見直し、追加・修正、内容の掘り下げ・詳細な計画の作成）
- テーマに応じたプロジェクトチームの編成など推進体制づくり（役割分担と推進体制の強化）
- 住民の相互交流やまちづくりの体験・学習機会の確保
- まちづくりの“応援団”づくり

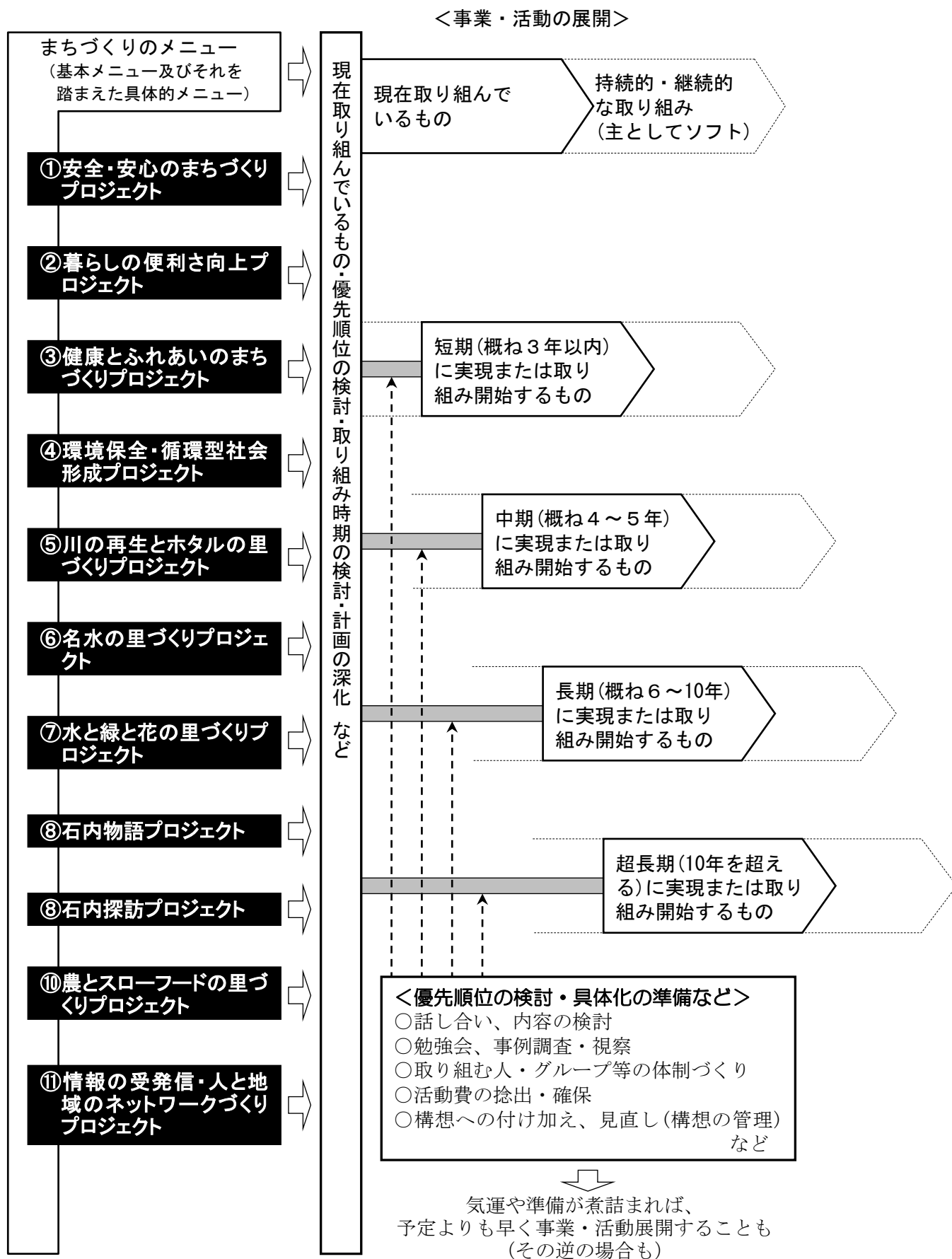


5-2 具体化に向けたプログラムの検討

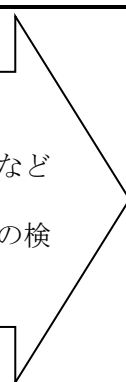
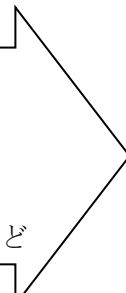
石内まちづくり基本構想の具体化に向け、モデル(試案)としてのプログラムを最後に提示します。

今後、こうしたプログラムを参考に、住民ニーズを踏まえながら、具体化に向けた計画を立て、一步一步取り組んでいくことが大切です。

■プロジェクト・まちづくりメニューの具体化に向けた取組方向



＜何から取り組むか、いつ頃取り組むか—プログラムなどの検討—＞

区 分	短 期			中 期		長 期	超長期
	平成18年 (2006)	平成19年 (2007)	平成20年 (2008)	平成21年 (2009)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年～ (2020)
全体または幾つかの地区など							
	■継続して取り組むこと ・ホテルの里づくり ・河川の浄化 ・清掃美化活動 ・情報システム整備の検討 など ■新たな取り組みの検討 ○まちづくりメニュー等を踏まえて、優先順位の検討 ○取り組み体制の検討 など						
半坂 原田 平岩							
	■継続して取り組むこと ■新たな取り組みの検討 <参考：重点(優先)事業など> ・山陽道の側道整備(拡幅) ・公共下水道の整備 ・矢印信号の設置 ・信号の設置、交差点の整備 ・花とホテルとメダカの里 ・バス停の新設 など						
神原 中講 下講 上中 下中							
	■継続して取り組むこと ・神原のシダレザクラの保全と活用 など ■新たな取り組みの検討 <参考：検討モデルとして> ・通学路の整備とルートの検討、安全対策 ・通過交通対策(神原) ・バス停の新設 など						
笹利 上沖 下沖							
	■継続して取り組むこと ■新たな取り組みの検討 <参考：検討モデルとして> ・名水の周辺整備と活用 ・桝井手の活用(説明板等) ・ゴミの不法投棄対策 ・河川の汚濁防止 ・水晶ヶ城跡の整備と活用 など						
湯戸							
	■継続して取り組むこと ■新たな取り組みの検討 <参考：検討モデルとして> ・モチヅキザクラの保全と活用 ・生き物のすむ環境 ・新藤兼人生誕地への碑 ・ガードレールの設置 ・西法寺川の浚渫、川に降りる階段設置 など						